

## 中山間地域の課題解決への取組を支援する 令和6年度第1回「さとやま未来円卓会議」を開催します

日時：令和6年11月8日（金）13:00～16:00 場所：広島県庁 講堂

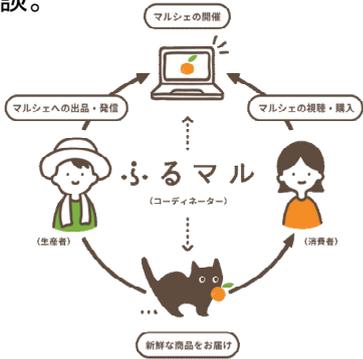
令和6年度第1回「さとやま未来円卓会議」を、11月8日（金）13時から開催します。

今回は、発表者の課題の解決や活動の拡大に向けて、より活発な意見交換となるよう発表者の取組に密接に関係している構成団体に関わっていただくとともに、外部の専門家を交えた、少人数のグループ討議より、専門的なアドバイスを行うこととしております。是非、取材していただきますよう、お願いいたします。

### ■ さとやま未来円卓会議の概要

名 称	さとやま未来円卓会議	設 立 日	平成30年6月18日
構成団体	36 団体		
設立目的	中山間地域の課題解決に取り組む実践者の活動を効果的に後押しするとともに、実践活動の継続と更なる活発化を図るために設立		
支援内容	「ひろしま里山・チーム500」の活動に対する支援 ○ 活動継続に必要な人材や資金、情報、ノウハウの提供支援 ○ 専門分野における個別相談支援 など		

### ■ 会議発表者概要 ※（）内は活動地域

発表者①	ふじなか たくや 藤中 拓也氏（広島県全域） 株式会社アンドピリオド 代表取締役
発表テーマ	関係人口を創出するプラットフォーム「ふるマル」の企画・運営
発表内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大崎上島での柑橘栽培とECサイトを通じた販売、廃棄品を活用したアップサイクル商品の開発、生産者と連携したライブコマース「ふるマル」や農業ボランティア企画を展開し、一次産業から三次産業を包括した事業を推進。</li> <li>○ 「DEEP JAPANを解き放て」をビジョンに掲げ、農業分野の課題解決と持続可能な一次産業の次世代への継承を目指し、地域活性化と農業の発展に貢献。</li> <li>○ 「ふるマル」は、まるで地方のマルシェに来たような感覚で全国各地から届くこだわりの品を動画を見ながら購入できるライブコマースを配信するプラットフォーム。</li> <li>○ 自治体との協力関係を円滑に構築し、「ふるマル」を活性化する産地コーディネーターが集まる仕掛け作りの具体的な方法やアドバイスに関するご相談。</li> </ul> <p>&lt;ライブコマースの様子&gt;</p>  

発表者②	もりもと れいや 守本 怜矢氏（江田島市）株式会社miluma 代表取締役
発表テーマ	みんなの暮らしをみんなの手で「さとまる不動産」～空き家の流通促進を目指して～
発表内容	<p>○ 中山間地域における空き家の流通促進を目指し、地域住民（センパイ）の力を借りた「田舎特化型の不動産モデル」を創業予定。</p> <p>○ 建築士・宅建士の資格を生かしながら、空き家を地域資源として活用し、地域住民がその価値を理解・支援する仕組みを構築。高齢化が進み空き家が増える一方、その空き家を扱える不動産は減ってきているという現状を踏まえ、オンラインでより広域の物件を扱う持続可能な不動産モデルを構築し、地域の活性化と社会システムの実現を目指す。</p> <p>○ センパイ制度を円滑にスタートさせ、地域住民が主体的に参加できる仕組みづくりや、ビジネスモデルの持続可能性と収益性の評価に関する具体的なアドバイスに関するご相談。</p>



発表者③	ささき まさあき 佐々木 正旭氏（呉市/大崎下島）Sunny-side UP合同会社 代表
発表テーマ	Sunny-side UP とびしま唯一のケーキ屋さん
発表内容	<p>○ 限界集落である大崎下島の久比（くび）で、<u>唯一のケーキ屋として、地元産の規格外の柑橘を使ったお菓子を製造・販売し、農家の廃棄課題にも貢献。</u>また自社店舗のほか、卸販売やオンライン販売し、お菓子を通じて地域の魅力を発信。</p> <p>○ 安定した経営基盤を築き、事業拡大を目指して2年以内に従業員を雇用予定。ECサイトを活用して都市部の顧客層をターゲットに販売を強化し、商品のブランディングを通じて売上アップを目指す。</p> <p>○ 事業のブランディング戦略として、魅力的な商品の開発と効果的なプロモーション方法、商品のポジショニングを明確にし、パティシエとしてのストーリー性を活かして消費者に価値を伝える具体的なアドバイスに関するご相談。</p>



## ■ スケジュール

項目	時間	内容	
開会・挨拶	13:00 ～ 13:05	5分	
登壇者発表	13:05 ～ 14:40	30分 (予備5分)	
発表者①			10分×3名 ふじなか たくや 藤中 拓也氏 「関係人口を創出するプラットフォーム「ふるマル」の企画・運営」
発表者②			もりもと れいや 守本 怜矢氏 「みんなの暮らしをみんなの手で「さとまる不動産」～空き家の流通促進を目指して
発表者③	ささき まさあき 佐々木 正旭氏 「Sunny-side UP とびしま唯一のケーキ屋さん」		
意見交換	13:40 ～ 15:40	120分	
意見交換内容の共有	15:40 ～ 15:55	15分	
閉会	15:55 ～ 16:00	5分	

## ■ 当日のご出席について

準備の都合上、「メール返信用紙」へ必要事項を記入し、メールにて、11月7日（木）16:00までにお知らせくださいますよう、お願いいたします。

# メール返信用紙

広島県 地域政策局 中山間地域振興課（里山人材力強化グループ）

担当 たにもと 谷本 行

メール返送先：chichusankan@pref.hiroshima.lg.jp

## 令和6年度第1回「さとやま未来円卓会議」

日時：令和6年11月8日（金）13:00～16:00

準備の都合上、こちらの用紙へ必要事項を記入し、メールにて、11月7日（木）16:00までにお知らせくださいますよう、お願いいたします。

貴社名	
貴社媒体名	
ご芳名	
ご連絡先	TEL
メールアドレス	
備考	

※本返信用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法の趣旨に照らし、適切かつ慎重に取り扱わせていただきます。

- 配布資料につきましては、お申し込みいただいたメールアドレスへお送りします。
- 当日ぶら下がり取材は実施しません。